### ○研 究 内 容

### 【地域の指導者との打合せ会】

地域の指導者、体育の非常勤講師、担当者による事前 打合せ会を実施している様子



### 【礼法の指導】

最初の授業で、重点的に礼儀作法を指導している様子。次時以降も継続して指導を実施した



### 【剣道具(防具)の装着】

剣道具(防具)を装着している様子。装着の仕方も丁 寧に指導していただいた



### 【基本試合】

計画的に授業を展開することができ、生徒の技能も高 まった



### 【実践を通した感想】

### <保健体育教員(非常勤講師)の感想>

初めは、地域の指導者との連携による指導ということで、少し戸惑いも感じたが、多くの協力を得て、授業を円滑に行うことができた。また、専門的な指導者の示範や実技指導に身近に触れることで、専門的な知識や技能を習得するなど、自らの指導力向上や今後に生かすことができた。

### <3年生女子生徒の感想>

剣道の授業を終えて、礼儀の大切さと感謝することの大切さを学びました。10 時間の剣道の授業には、地域の方が講師として来て下さり、授業の中でお辞儀の仕方から剣道の基本まで、丁寧に教えて下さいました。剣道は、体力を使うし集中力もいるのできついです。しかし、私たちのために剣道を指導して下さる方がいらっしゃるからこそ、多くのことを学ぶことができたことに感謝しなければいけないと思いました。剣道の授業を通して学んだことを、これからの生活にも生かしていきたいです。

### <実践校担当者より>

例年にも増して、充実した武道の授業であった。次年度以降も、本事業を継続して実施していきたい。

## 武道授業

## 実践の概要紹

# **武道指導(なぎなた)の実践紹な**

戸町教育委員会

おけ

る

丘上に発達している。 河・一級河川馬淵川が町のほぼ中央部を北に向かって貫流し、 総面積約30㎞のうち山林・ る標高1018mの西岳を頂点に、 一戸の由来は諸説あるが、 一戸町は岩手県の北部に位置し、いたのでます 原野が61%を占める高原の町である。 この地域は平安末期から名馬の産地として知られ、 北に傾斜する丘陵地がほとんどを占めている。 北上山地と奥羽山脈に囲まれ、 市街地はその河岸段 また県内第二の大 南西部に位置す そ

- 17 丁には、1-15で、100〜に1960でに100〜12 Ext (1980〜12 に「甲汀を間下してらし、)牧場を一戸から九戸(戸は牧を指す)に分けられたことからと言われている。\*\*\*\*\*\* | 「戸の由来は諸説あるが、この地域は平安末期から名馬の産地として知られ、そ一戸の由来は諸説あるが、この地域は平安末期から名馬の産地として知られ、そ

平成20年には国内世界遺産暫定リスト登載が正式決定。 縄文遺跡群」の一つとして登録を目指している。 一戸町には、日本で初めて土屋根住居の存在が確認された「御所野遺跡」があり、 現在は 「北海道・ 北東北の

が実り、 強化に取り組んできた。 また、「なぎなたの町一戸」を目指しており、これまで関係者が一丸となって普及・ 一戸町出身者が見事優勝を果たした。 昨年開催された岩手国体 なぎなた競技では、 その取組み

に取り組んでいるところである。 さらに発展させていくために、 現在も普及活動



御所野遺跡の復元竪穴住居

123 月刊「武道」 2017. 10 2017. 10 月刊「武道」 122

導者は岩手県なぎなた連盟に依頼

ラブ活動で取り組んだりするな 子レクリエーションでの体験やク

することとし、

同年

町内全

中学校において、

なぎなたの授

に親しめるような機会を設定して ど、さまざまな場面で「なぎなた」 ついて協議が行われた。

また、指

を取り入れていく上での課題等に の武道や各種活動に「なぎなた」

るテー

マとして取り組んだり、親

習の時間における地域学習におけ

業がスタ

トすることとなる

いる。

解を深めることや、

中学校体育科

また、

小学校でも、総合的な学

ていくために、中学校の教員の理 技」として「なぎなた」を普及し 本委員会において一戸町の「町

術を高めている。

の「リズムなぎなた」によって技では、全校生徒が紅白に分かれて

中学校体育検討委員会」

である。

のなぎなたと防具を準備。

体育祭

-成21年5月に開かれた「一戸町

るまでの取り組みのスター

トは、

たの指導者を配属し各校に派遣。

成24年には、全中学校に授業用

翌年からは教育委員会になぎな

一戸町における武道必修化に至

### 授業実践について

ている。 学校で武道の授業が行われてい平成21年には、町内の4つの 閉校となり、 中学校の2校で授業実践が行わ 現在は少子 化の影響で2校が 中学校・奥中 た れ Ш

る体育祭で全校生徒による「紅白 対抗リズムなぎなた」 中学校では、 春に開催され が行われ 7



るため、 真剣に取り 練習においても一人一人の生徒が 表ではあるが、勝敗が関わってい いる。試合形式ではなく演技の発 つた上で、 秋には、2校とも剣道の授業を 本番だけでなく授業での 組む姿が見られる。

っている。

なぎなたの授業も行

まず、

初日の授業において 町 する。

ている。

かつ

特

人

間程度実施している。 香錬士がTT指導にあたり、 体育教師と町教育委員会の西村美 よる武道の講話をしていただき、 内在住の剣道の小笠原宏志範士に 授業を3時間、 して剣道の基本・ 心構えについての指導を行う。 なぎなたの授業は 形を中心とした

気迫」であり、 を一組ずつ発表してT1が評価を 号順にペアを作り「仕かけ・応じ」 の評価を行うが、 う。基本について学んだ後に演技 本・演技・試合」という流れで行 して取り組めるよう、 なぎなたの授業は基本的に 主な観点は「着眼、 練習段階か その際は出席番 事前に伝え 発声、 ら意識 基

では、次のような工夫をしている。 安全にも配慮する必要がある。 一人の活動時間を保障するために て基本的に二人組で行う。 に、防具や手ぬぐいの着用の指導 限られた授業時間の中で、 防具の着用は、 準備等の時間を短縮し、 安全面を考慮し

あらかじめ面紐に小さく切ったホ

面紐に小さく切ったホースを通して、簡単に着用できるようにした

124

きるようにしている 手拭いについては、 スを通しておき、簡単に着用で 実際に着用

姿勢にもつながっている。 協力し、教え合いながら学び合う 主的に教える場面も見られる。 生徒が、慣れていない生徒に、 には、それほど手がかからなくな することにより、 その前の演技指導の授業の最後 するのは防具を着ける段階だが、 時間短縮だけでなく、 る。早めに手拭いの着け方を指導 る。また、剣道部やなぎなた部 このような工夫は、安全確保や 手拭い着用の練習時間 防具の授業の頃 生徒同士が をと 自の

学習のまとめとして による「個人戦なぎなた大会」 ナメン

また、

外部講師として指導する西村美香錬士

### ぎなたの歴史や部位等を保健体育 の期末試験の問題として出題して また、こうした実技指導だけで な 3

なく知識・理解を深めるため、

戦する場合は、

ハンデとして相手

一本与える工夫をすることによ どの生徒もあきらめずに取り

を開催。剣道部やなぎなた部と対

行う。

道部やなぎなた部が副審に入って

いる。

一戸

等女学校においては、

なぎなたが

正課として取り上げられていた。

れ

一戸高校の前身である旧制高

む姿勢が見られる。

審判は、

2

戸町のなぎなたの取り組み

# 戸町がなぎなたに取組む意義

至った姉帯城 名手であったとの言い伝えがあ 年)豊臣連合に攻められ落城に , 町には、 天正19年 (九戸城の第一出 「なぎなた」 1 5 9  $\mathcal{O}$ 

があったなぎなたを町技と位置づ

.町において「昔から関わ

1)

人間形成に生かしつつ、

町の活

踊り」には また地元に伝わる郷土芸能「七 「なぎなた」

も使わ 2 性化に繋げたい」との声を受け、 16年岩手国体の なぎなた競





「基本」の授業風景

125 2017. 10 月刊「武道」 月刊「武道 | 2017. 10





防具を着けての授業風景

にとって、

「半世紀に一度」

しか

も一戸町の中学校武道の充実に努

生かしていく姿を思い

儀作法・精神を一人一人の人生に

見ることのできない貴

重な体験に

なっ

この体験は郷土を愛する



春の体育祭で、全校生徒による「紅白対抗 リズムなぎなた」が行われる





127



剣道部やなぎなた部の生徒が副審を務める

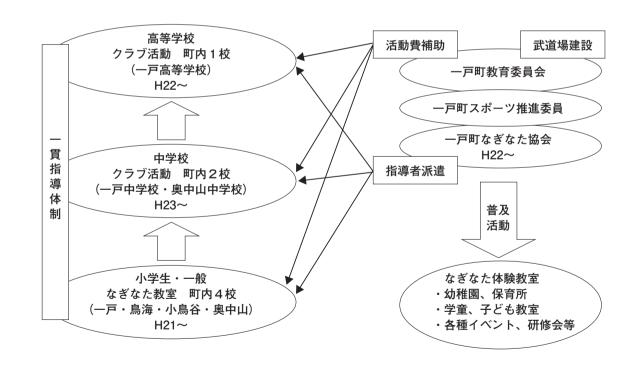
となって取り組んだ。 人一人が「一人一役」 国体を成功させるために、 以上の役割を担い、 昨年開催された岩 町内の児童 あるいはめに、町民 町が

> 供たちの する。 気持ちを育て、

武道で学んだ日 になることを期待 将来の町を担う子 本の伝統的な礼

になった。 協会主催の教室が開設され、 古をし、武道場に電気がつかない 武道場も完成し、 れたといえる。 できるよう一貫指導体制が確立さ 拡大のための環境整備が進めら 及び成年も練習に取り組めるよう でなく、町内4地区に町なぎなた その意義は大きい。 願ってもない追い風であるととも を町技と標榜する一戸 追を体験できることは、 より中学の体育で武道が必修とな 現在は、 その後、 剣道・柔道の愛好者も毎日稽垣場も完成し、なぎなたのほ 多くの中学生が伝統文化の武 中学生・高校生の部活動だけ 郷土の歴史を学ぶうえからも 生涯にわたり、 現在に至るまで愛好者 平成26年には町立 町にとって なぎなた 稽古が

### 一戸町のなぎなた普及活動



おわりに

技が開催された経緯がある。

学習指導要領の改訂に